

飲食店舗の衛生管理の責任と効果

～ ATP ふき取り検査を経営者・従事者の意識と知識の向上につなげる～

NPO 法人衛生検査推進協会
理事長

前田 佳則 氏



外食編

NPO 法人衛生検査推進協会では、主に外食店舗を対象とした衛生調査を提供しており、その調査項目の中に ATP ふき取り検査を効果的に取り入れることで、現場の衛生管理レベルの向上、および現場従事者の衛生意識レベルの改革につなげている。本講演録では、これまで同協会が蓄積してきた調査結果の概要を紹介するとともに、「外食産業の企業が成長する過程（店舗数が増える過程など）において、衛生管理は決して軽視してはならない。『店舗数の増加に合わせて、各店舗の衛生管理レベルも上げていき、その結果として売上規模も増大していく』というのが理想的な企業運営といえる」と提言。

また、前田氏は「衛生管理とは『企業の成長に必要なリスクの管理』である。そして、現場における衛生改善のポイントは、衛生管理に関する『意識』『知識』『仕組み』の充実を図ることに集約される。ATP 検査は、店舗の衛生教育や意識づけに非常に大きな効果を発揮している」と語る。